

## 7. 生産・出荷・在庫

生産は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ減少している。

(前年同期(月)比、[ ]内は暦年前年比、( )内は季調済前期(月)比、%)

	[2012年] 2012年度	[2013年] 2013年度	2013年 10 - 12月期	2014年 1 - 3月期	4 - 6月期	2014年 6月	7月	8月
鉱工業生産	[0.6] 2.9	[ 0.8] 3.2	( 1.8) 5.8	( 2.9) 8.2	( 3.8) 2.7	( 3.4) 3.1	( 0.4) 0.7	( 1.9) 3.3
鉱工業出荷	[1.2] 1.8	[ 0.6] 2.9	( 2.6) 6.5	( 4.6) 7.4	( 6.8) 1.3	( 1.9) 2.2	( 0.7) 0.1	( 2.1) 3.7
鉱工業在庫	[5.2] 3.0	[ 4.3] 1.4	( 1.9) 4.3	( 0.2) 1.4	( 4.6) 2.8	( 2.0) 2.8	( 0.9) 2.9	( 0.9) 4.6
製造工業生産能力指数 (2010年 = 100)	[98.2] 97.9	[97.1] 96.1	97.1	96.1	95.1	95.1	95.0	95.0
製造工業稼働率指数 (2010年 = 100)	[97.8] 95.4	[97.3] 100.0	100.2	106.0	101.4	98.9	98.1	96.4
第3次産業 活動指数	[1.4] 0.7	[0.7] 1.3	( 0.2) 0.5	( 1.8) 2.1	( 3.8) 2.2	( 0.0) 1.4	P ( 0.3) P 2.2	P ( 0.1) P 2.7

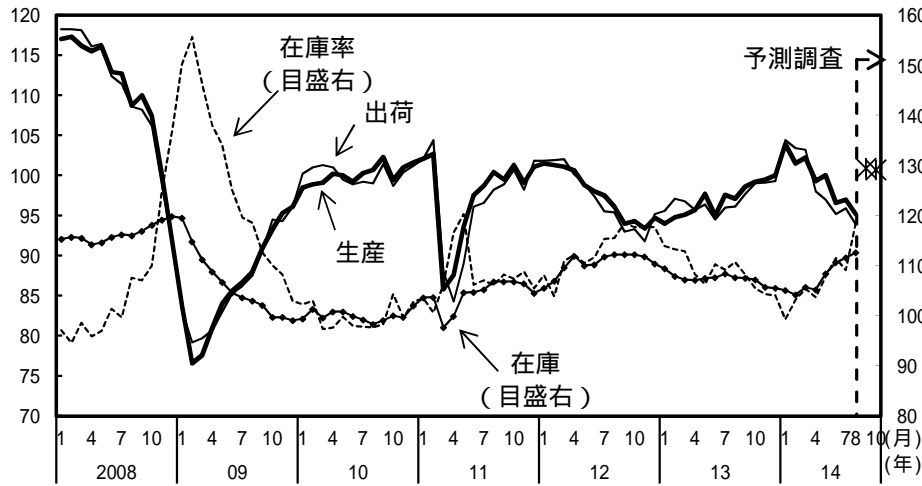
予測調査  
9月 6.0%  
10月 0.2%

(備考) 1. 鉱工業在庫の暦年・年度・四半期は、期末在庫の季節調整値。

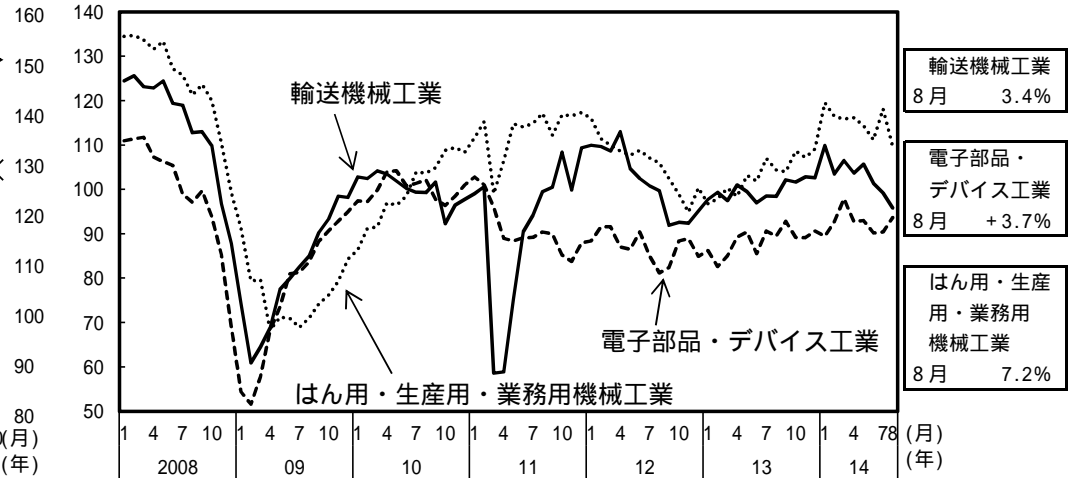
2. 製造工業生産能力指数は、期末生産能力の原数値。製造工業稼働率指数の暦年・年度は原数値、四半期・月次は季節調整値。

3. Pは速報値。

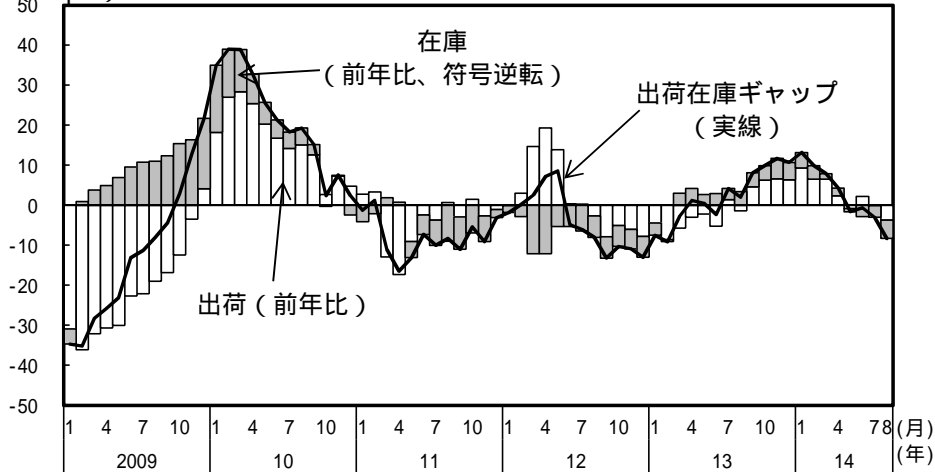
(2010年 = 100) 鋳工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移



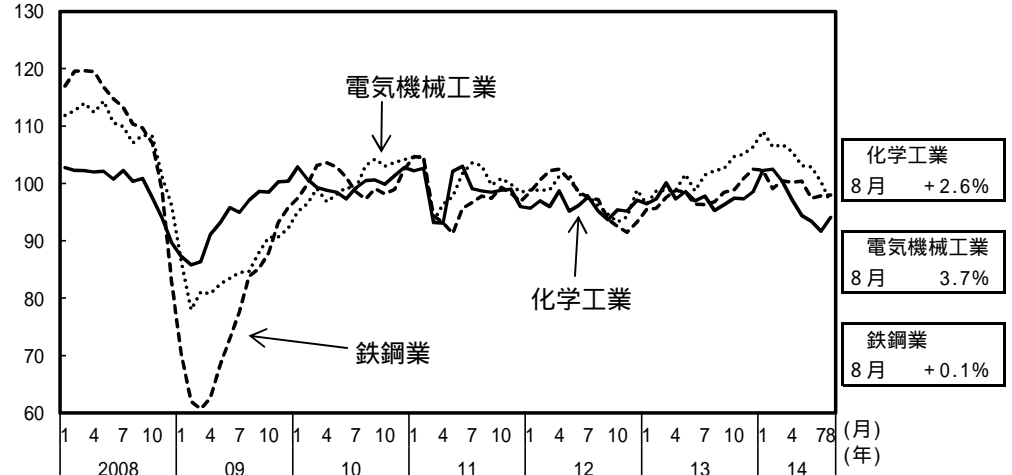
(2010年 = 100) 業種別の動向



(% pt) 出荷・在庫ギャップの推移



(2010年 = 100) 業種別の動向



(備考) 上図：経済産業省「鋳工業指数」により作成。

下図：経済産業省「鋳工業指数」により作成。出荷・在庫ギャップ = 出荷(前年比) - 在庫(前年比)

(備考) 上図、下図：経済産業省「鋳工業指数」により作成。